

★「おくのほそ道」に関する本を読み、その特徴を「メディアリテラシー」の考え方を踏まえ根拠を明確に分析する。

※引用や参考文献など、資料の扱いは適切に行うこと(剽窃は絶対しない)。

☆1 【基礎情報】選択した本の書誌情報

『書名』	著者名	出版社	出版年

☆2 【分析】選択した本の特徴(メディアリテラシー) ※()内は例示、「その他」については各自項目を定めること(複数項目可)

対象	特徴(簡潔に)	分析／解釈、効果／意味づけ
タイトル		
表紙		
作り手 (著者・出版社)		
構成 (目次)		
内容 (文体・書かれている事柄)		
その他(項目記入)		

☆3【対象】☆2を踏まえ、選択した本は「どのような読者」を想定しているか

想定される読者	【参考文献】『おくのほそ道』は、豊かな想像力と、物語の構成力を持った読者を想定している。また、物語の構成力を持った読者を想定している。
なぜそのように想定できるのか	【参考文献】『おくのほそ道』は、豊かな想像力と、物語の構成力を持った読者を想定している。

☆4【解釈】『おくのほそ道』とはどのようなものであるか。また、選択した本は「何を」伝えようとして、そのためにどのような工夫がなされているか。

*何が書かれていて、何が書かれていないかという点を踏まえること。

【参考文献】『おくのほそ道』は、豊かな想像力と、物語の構成力を持った読者を想定している。	【参考文献】『おくのほそ道』は、豊かな想像力と、物語の構成力を持った読者を想定している。

☆5【見えてくるもの】 ☆4の解釈を他の人の分析と比較し、類似点・相違点をもとにあなたの考察を簡潔に示す。

比較した人	
類似点	
相違点	
考察	

【参考文献】